

感 染 症 週 報

島しょ保健所八丈出張所管内感染症発生動向調査

管内 第36週

(9月2日 ~ 9月8日)

東京都感染症週報 より抜粋

第35週

(8月26日 ~ 9月1日)

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/weekly/>



東京都島しょ保健所八丈出張所

〒100-1511

東京都八丈島八丈町三根1950番地2

TEL : 04996 - 2 - 1291

FAX : 04996 - 2 - 0632

<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/tousyo/hachijou/index.html>

感 染 症 週 報

八丈出張所管内の感染症流行情報

(八丈町・青ヶ島村)

第36週(9/2～9/8)八丈出張所管内 COVID-19 1件・ヘルパンギーナ 2件

新型コロナウイルス感染症・ヘルパンギーナ・手足口病にご注意ください！

八丈出張所管内では新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の報告が1件ありました。

東京都全体では新型コロナウイルス感染症の定点当たりの報告数が第35週(8/26～9/1)で4.78人(前週4.79人)と前週からほぼ横ばいで、依然注意が必要です。

八丈出張所管内で36週にヘルパンギーナの報告が2件(前週1件)ありました。

東京都全体では手足口病の定点当たりの報告数は第35週で6.04人(前週4.54人)で、依然警報レベルが続いています。

ひとくち感染症情報「レジオネラ症」4類感染症

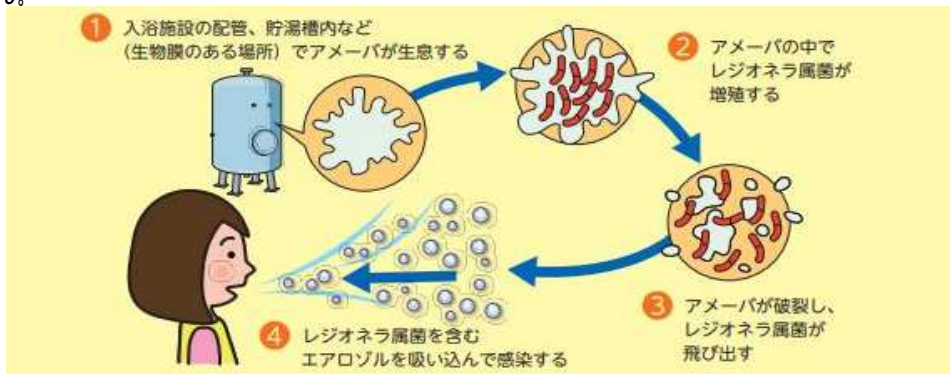
4類感染症のレジオネラ症は国立感染症研究所の資料によると2013～2023年までに全国で20,378例が届けられています。レジオネラ症の進行は早く、適切な治療が遅れるとしばしば重症化します。

1 レジオネラ症とは

レジオネラ症とは、レジオネラ属菌による感染症です。病型は、劇症型のレジオネラ肺炎と一過性のポンティアック熱の二つに分類されます。流行は季節によらず、中高年に多く発生しています。

2 原因と感染経路

代表的な病原体は、レジオネラ・ニューモフィラ(Legionella pneumophila)です。レジオネラ属菌は50種類以上(70血清群以上)の菌種があり、自然界の土壌や淡水(川や湖)に広く生息していて、そのレジオネラ属菌が人工的な水循環設備(循環式浴槽、冷却塔、給湯設備など)中に侵入、繁殖し、それらの施設から発生するレジオネラ属菌を含むエアロゾルを吸入することで感染します(空気感染、飛沫感染)。ヒトからヒトに直接感染することはありません。



3 症状

レジオネラ肺炎の潜伏期間は2～10日です。全身倦怠感、頭痛、筋肉痛などの症状に始まり、乾いた咳、痰、高熱、悪寒、胸痛が出現します。腹痛や下痢等の消化器症状や、傾眠、四肢の振せんなどの中枢神経系の症状がみられるのも特徴です。有効な抗菌薬治療がなされないと、致死率は60～70%に増加しますが、適切な治療がされれば致死率は7%程度になります。

ポンティアック熱の潜伏期間は1～2日です。発熱を主症状とし、全身倦怠感、悪寒、頭痛、筋肉痛などを伴いますが、肺炎症状はみられません。2～5日程度で自然治癒します。

高齢者、新生児、糖尿病、慢性呼吸器疾患、悪性腫瘍、血液疾患、重喫煙者、大量飲酒者、免疫抑制剤使用者、臓器移植後、自己免疫疾患など感染防御機能が低下した患者では、肺炎を起こすリスクが高いため、特に留意する必要があります。

4 治療

治療には、ニューキノロン、マクロライドなどの抗菌薬を使用します。

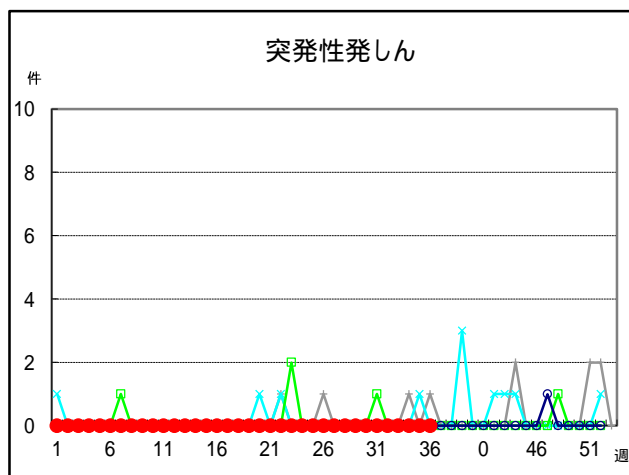
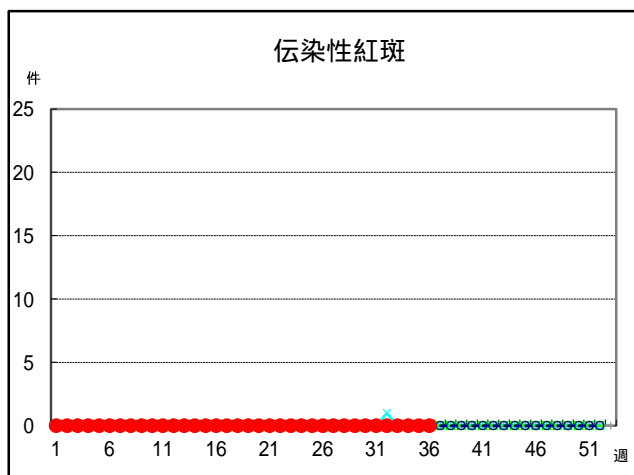
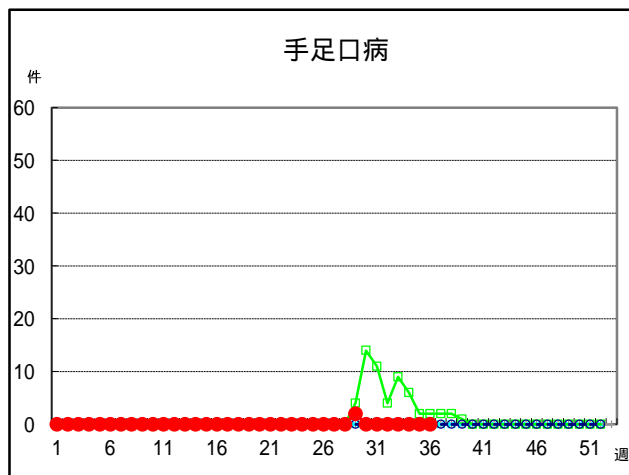
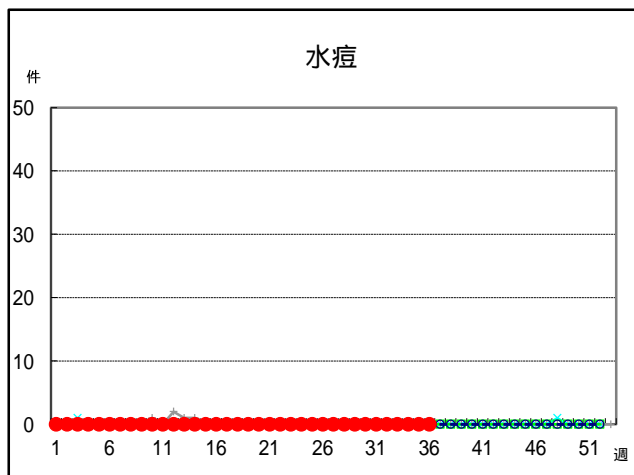
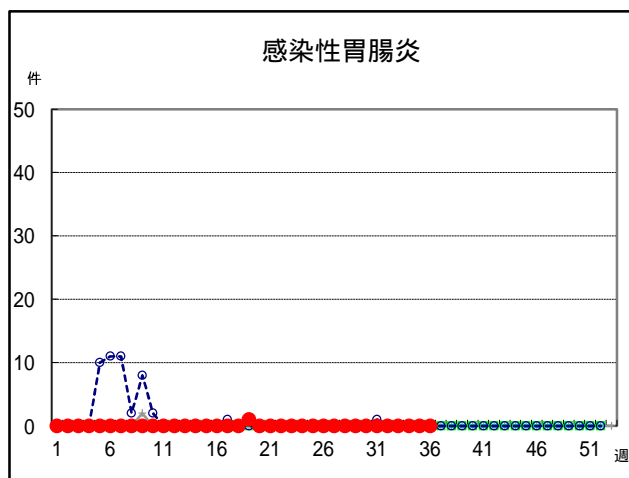
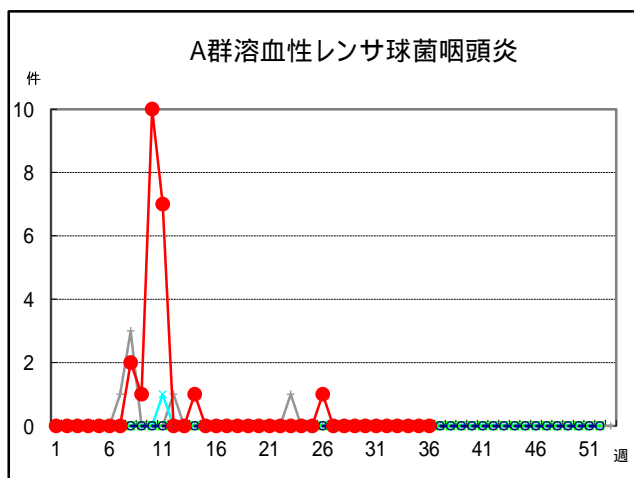
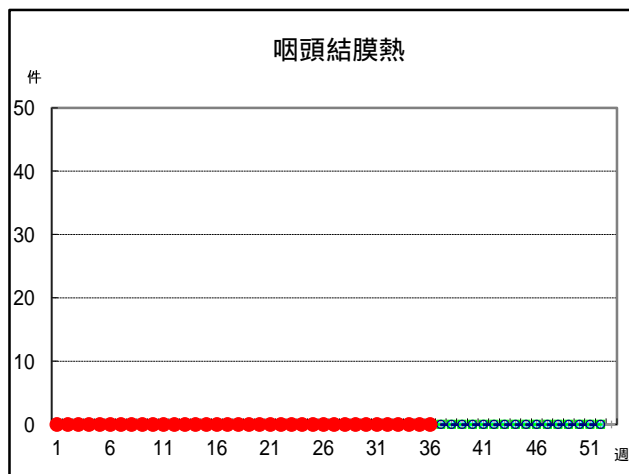
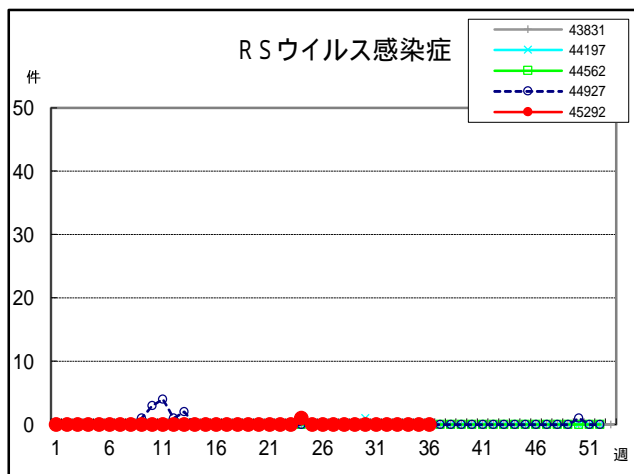
5 予防のポイント

24時間風呂などの循環式浴槽を使用する際は、取扱い説明書の指示通りに管理し、お風呂のお湯は適宜入れ替え、浴槽の清掃を行うなど、清潔を保ちましょう。加湿器のタンクはこまめに清掃し、使用する際は水をつぎ足しは止め、新しい水を使い、使用後はタンク内の水を抜いて乾かしましょう。

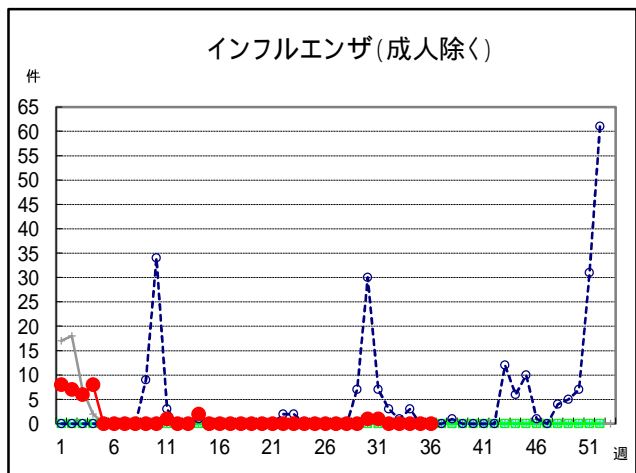
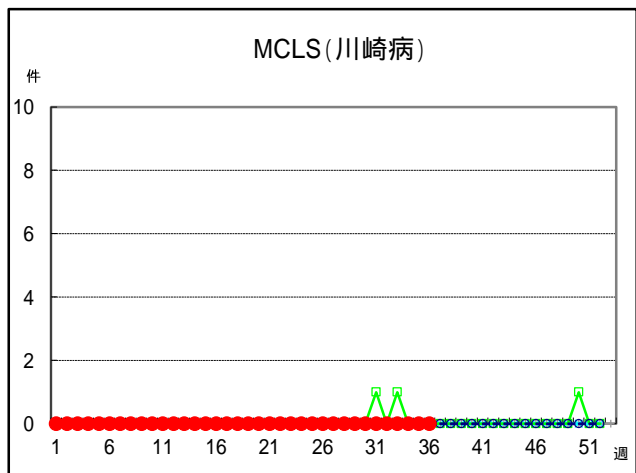
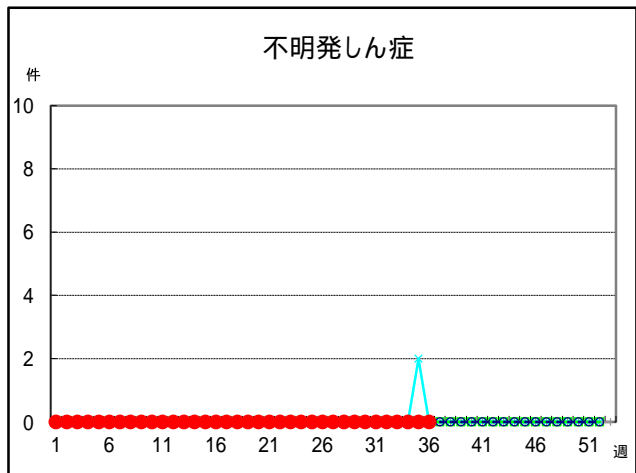
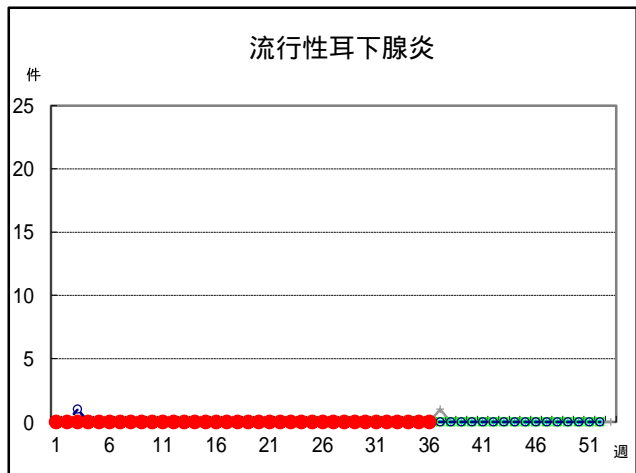
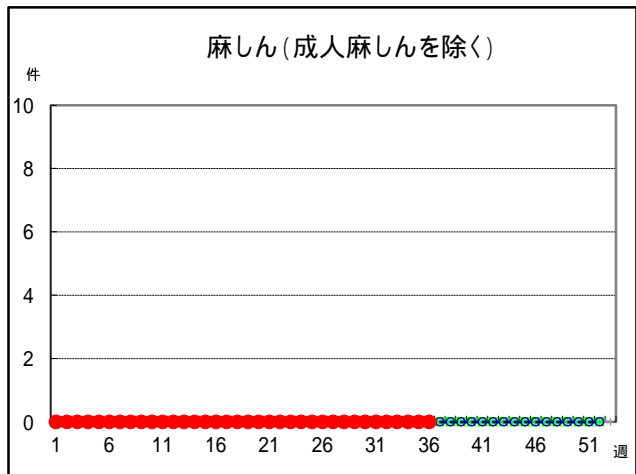
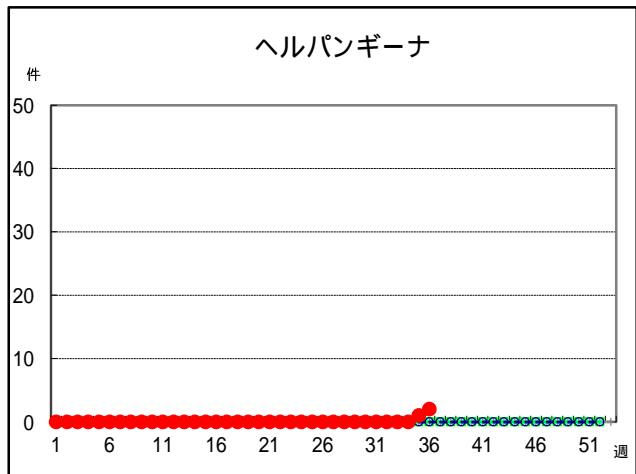
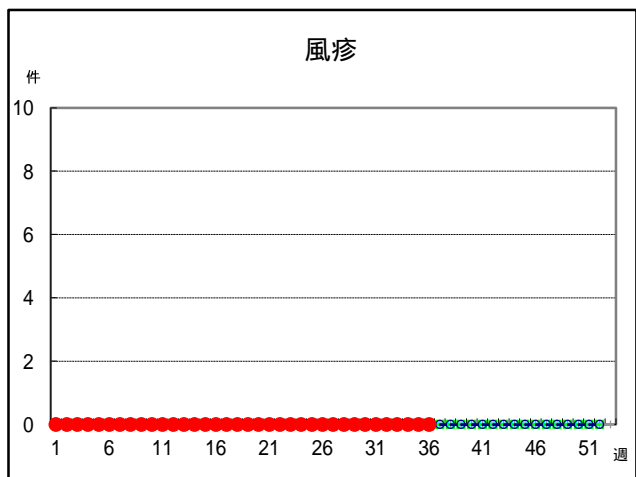
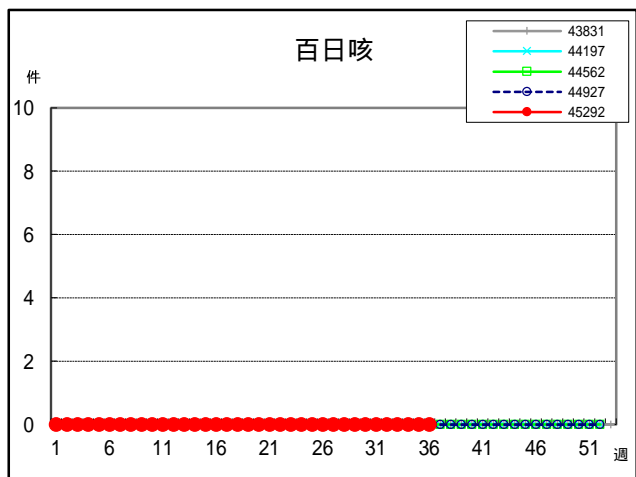
詳しくは：レジオネラ症(東京都感染症情報センター)、公衆浴場・旅館業・プールにおけるレジオネラ症防止対策(東京都保健医療局)

入浴施設におけるレジオネラ症防止対策(厚生労働省)

八丈出張所管内患者報告数 推移グラフ (No.1) 令和6年第36週



八丈出張所管内患者報告数 推移グラフ (No.2) 令和6年第36週



八丈出張所管内患者報告数 推移グラフ (No.3) 令和6年第36週

